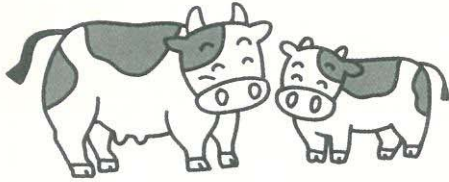


## 診療所だより

年間を通して発症が見られる尿石症。腎盂や、膀胱で形成された結石が、輸尿管や尿道を閉塞し障害を招く疾患で結石の所在部位によって腎結石・膀胱結石・尿道結石および尿管結石と呼ばれます。

去勢で往診したり、子牛検査や予防注射で巡回したときに、陰毛（通称バリ毛）が白くなったのを見かけます。これが尿石症の始まりです。

尿石症は、平成17年度子牛の病傷事故で1077件、死傷事故で尿石症29件、膀胱破裂18件、尿毒症9件、尿道狭窄2件となつています。



# 陰毛が白くなつたら早期治療を

## 子牛の尿石症に注意

### 原因は

①濃厚飼料の過給と粗飼料の給与不足で、特に飼料中のリンとカルシウムの不均衡（高リン・低カルシウム）になると結石の成分が出来るようになります。

②ビタミンAの欠乏

ビタミンAが不足すると、尿路系の粘膜上皮細胞を角化させたり、はがれやすくさせたりします。

③飲水量の減少

特に寒冷期の飲水量の減退は尿の濃縮を招き尿石形成を促進させます。

④その他

密飼いも給水不足を招く原因にもなります。

### 症状は

①軽症例

元気や食欲はあり、排尿困難は無いが頻尿症状が見られる。陰毛に灰白色で顆粒状の小結石が付着している。

②重症例

食欲が無くなったり排尿時に点滴状の尿になったりします。頻尿、乏尿で始まり結石による閉塞が起こると腹痛症状を発し、腹部を蹴ったりします。また、排尿姿勢（背を曲げ、尾を上げる）をしても、尿が出なくなる。膀胱や尿道が破裂して、尿毒症や腹膜炎を起こし死亡します。



### 予防は

①舎外で日光浴をさせる。  
②日頃から十分な給水を心掛け、寒冷期には、ぬるま湯を与えるように気を配る。また鉱塩をなめさせ飲水量の増加をはかる。  
③固形カウストーンをなめさせる。  
④カルシウム剤の飼料添加をしたり、時々ビタミン剤を与えたりするのも効果があります。

### 最後に

陰毛に異常が見られたら、早期に獣医師に相談し、軽症のうちに治療して、重症にならないようにしましょう。

日向家畜診療所

獣医師 井上 尚之